

(様式4)

## 情報公開文書

**課題名** : 臨床診療下での2型糖尿病患者に対するiDeglilaとiGlarLixiの比較検討、後ろ向き観察研究

**研究期間**: 倫理委員会承認日～2023年12月31日

### 1. 研究の対象

浜松医療センター 内分泌・代謝内科外来へ2022年6月から9月に通院されており、インスリン・GLP-1受容体作動薬配合注(商品名ゾルトファイ®またはソリクア®)を使用していた患者さん

### 2. 研究目的・方法

2019年にインスリンとGLP-1受容体作動薬配合注のゾルトファイ®が発売され、2020年にソリクア®が発売され、糖尿病専門外来では多くの症例に使用されています。この2剤はいずれも持効型インスリンとGLP-1受容体作動薬の配合注射ですが、含まれるインスリン、GLP-1受容体作動薬の種類や配合比が異なることから、実臨床においてどのように使い分けるか、またどのような患者さんにより適しているのか明らかではありません。そこですでに使用している患者さんの特徴を調査して、両薬剤の特徴を把握することを目的とします。

**3. 研究に用いる試料・情報の種類** ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部  
カルテ記録から病歴、性別、年齢、体重、肥満度、採血・採尿検査結果等の情報を使用します。

### 4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

### 5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

### 6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:  
浜松医療センター 内分泌代謝内科 部長 長山浩士(研究責任者)  
住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328  
電話: 053-453-7111(病院代表)

2022年10月7日作成